持続可能な地域づくりをめざす担い手育成のための

多文化共生ネットワーク会議 2024 in 富山

実　施　要　項

1. 目的

日本で暮らす外国人が増加・多様化する一方、地域で日本語教室や生活支援に取り組む担い手や、自治体等と連携した社会資源は充分なものではありません。これからの持続可能な地域社会のあり方を考えると、地域で**多文化共生を進める担い手の育成**とその**取り組みを支えるネットワークや財源**の確保が急務です。そこでかめのり財団では 2022 年度より「多文化共生地域ネットワーク支援事業」を立ち上げ、新たな担い手の育成とネットワークの形成に取り組んで来ました。また参加者が企画・立案した事業を対象に、これまで 22 の団体・個人の取り組みに助成を実施しました。

2024 年度も 11 団体を対象に助成を行うと共に、地域の担い手の育成や相互研鑽・参加者間のネットワーク形成を目的とした研修を、関東と関西の 2 カ所で 3 日間にわたって開催しました。かめのり財団ではこれまでの事業を通じ、とりわけ地方における多文化共生や国際交流の取り組みの促進が重要と考え、本年は富山を会場にネットワーク会議を開催いたします。

実は昨年度も富山での開催を予定していましたが、能登半島地震の影響で東京での実施に変更しました。富山での再度の開催においては、能登半島地震で顕在化した新たな課題や可能性も視野に入れ、日程や構成も拡充して実施することで、地域における多文化共生の取り組みの質・量の向上をめざします。

2. 日程および会場

・日程

2025 年 1 月 24 日(金)・25 日(土)　＊オプションとして 26 日(日)に輪島を訪問

・会場

オープニング交流会および宿泊

オークスカナルパークホテル富山　https://www.oarks.co.jp/canal/

（JR 富山駅北口徒歩 2 分）

公開セミナー

富山県民会館　https://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/

（JR 富山駅南口徒歩 10 分）

＊1/25 午前のフィールドワークから直接移動します

3. プログラム

	時間	内容
1日目	＊他団体主催の関連イベントが 14:30～17:20 に近隣会場で開催されます	
	18:00～20:00	オープニング交流会 ・立食形式で懇親しながら参加者間の交流を図ります
2日目	9:00～12:00	フィールドワーク：富山における多文化共生活動の現場視察 訪問先 ・アレッセ高岡（対面学習支援活動：https://www.alece.org/studysupport）

		・富山ムスリムセンター高岡 ・太閤山こどもサポートセンター　→こども食堂で昼食（弁当）
	13:00～15:00	公開セミナー①「地域から考える多文化共生の推進と NPO の役割」 進行：田村太郎（ダイバーシティ研究所代表理事） 1. かめのり財団による多文化共生ネットワーク事業の概要説明（10 分） 2. 2024 年度助成先による活動報告(@15 分×3 団体) 3. これからの取り組みに向けたディスカッション（45 分） 活動報告 3 団体とコメンテータ、富山で活動する 23 年度の助成先団体を交え、地域における取り組みの課題と可能性を議論 23 年度助成団体から：宮田妙子（ダイバーシティとやま） コメンテータ：五十嵐ゆかり（聖路加国際大学） 4. かめのり財団 25 年度分助成プログラムの説明(10 分) 質疑応答（10 分）
	15:30～18:00	公開セミナー②「能登半島地震から見えた多文化共生の課題」 進行：田村太郎（ダイバーシティ研究所代表理事） 1. 開会あいさつ・主旨説明（5 分） 2. 能登半島地震での外国人の被災状況について（15 分） 山田和夫（NPO 法人 YOU-I） 3. 外国人住民による取り組みについて（@15 分×2 組） 横地レジーナ（フィリピン出身・輪島在住） サリム･マゼン（富山ムスリムセンター） 4. 9 月水害を受けた今後の被災者支援について（15 分） 山路健造（多文化人材活躍支援センター） 5. グループ討議「能登半島地震から見えた多文化共生の課題」（30 分） 報告をもとにグループごとに感想と課題を共有し、今後必要な取り組みについて意見を整理。全体で発表する（オンラインからも発表） 6. 全体発表・まとめ（30 分） 7. 閉会・情報提供等（10 分）
3日目	(オプション)	能登半島地震被災地への視察および外国人コミュニティによる支援活動への参加
	8:00～16:00	富山発着で行程を調整（片道 2～3 時間）

4.参加について

- **定員：20 人**
  ※ 応募者が多数の場合は選考を行います（先着順ではありません）
  ※ 団体からの参加は 1 団体 2 名まで可能です
- **対象：かめのり多文化共生塾の受講者（22 年度～24 年度）**
  ※ 公開セミナーについても対面での参加は過去の塾受講者に限定します
  ※ オンライン参加は受講者に限らず公開とします
- **参加費：無料**

※ 1 月 24 日(金)・25 日(土)の宿泊費および交流会の参加費は主催者が負担します

※ 下記の費用は自己負担となります

① 会場までの交通費

② 期間中の食費

6.お申込み

- 下記のリンクより必要事項を入力のうえお申込みください。参加の可否は後日、事務局よりご連絡します

https://diversityjapan.jp/kamenori-network-form/

- 12 月 27 日までにお申し込みください。

7.Q&A

Q1：全日程に参加しないといけませんか？

A1：1 日目と 2 日目の対面での参加は、全ての日程への参加が必須となります。
3 日目はオプションですので、参加は必須ではありません。

Q2：Zoom などオンラインで参加できますか？

A2：公開セミナーはオンライン参加も可能です。

Q3：団体で参加したいです。

A3：構いませんが、1 団体につき 2 名までの参加といたします。

Q4：宿泊の手配はしてくれますか？

A4：1 月 24 日および 25 日の宿泊は事務局で手配します。費用の負担も不要です。

8.お問い合わせ先

kamenori-seminar@diversityjapan.jp

（一般財団法人　ダイバーシティ研究所：事業実施受託団体）

以上